

平成21年度第5回後見的支援推進プロジェクト会議録	
日 時	平成21年9月15日（火）午後3時半～5時15分
開催場所	松村ビル別館（503会議室）
出席者 （敬称略）	<p><委員> 八島敏昭、坂田信子、川島志保、瀧澤久美子、阪野圭二、金子恵子、和田千珠子、深井浩治</p> <p><事務局> 松田米生、高木美岐、國分忠博、高橋智一、鈴木和男、小池美恵子</p>
欠席者	なし
開催形態	公開（傍聴者3名）
議 題	<p>1 前回の議論の整理</p> <p>2 後見的支援の仕組み（案）の検討</p> <p>3 まとめ</p>
議 事	<p><あんしんサポーターに求められる専門性></p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別の障害についての専門性ではなく、「この人はこういう特徴があって暮らしにくい」というように、障害者本人の暮らしや現場を理解していることが重要だ。 ・制度に精通し、調整役としての専門性は非常に重要だ。 <p><あんしんサポーターについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・あんしんサポーターは、あんしんキーパーの駆け込み寺のようなイメージだ。キーパーが自分たちではうまく対応ができなくなった時に、相談に乗ってほしいのではないか。 ・あんしんキーパーありきではない本人のエコマップを、あんしんサポーターに作ってほしい。本人にとって必要なものを、そろえていく姿勢が望ましい。 <p><あんしんキーパーについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・あんしんキーパーは障害のない人である必要はない。自分の経験を活かして話せる人であればよい。 ・あんしんキーパーは、必ずしも全員があんしんサポーターとつながっている必要はない。本人を支えるチームの中に一人でもサポーターとつながっている人がいれば、よいのではないか。 ・少なくとも一人、グループホーム等の職員があんしんキーパーとして入り、本人を支えるチームの牽引役を担ってほしい。これにより、そのチームの継続性も担保できるはずだ。 ・あんしんキーパーの中には、支給量等が決まっているガイドヘルプやホームヘルプのような制度ではなく、より柔軟に対応できるコミュニティフレンドのような人がいてもいい。

	<p><あんしんキーパーの研修について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者本人の理解を深めるためのアドバイス等をあんしんサポーターが、そして、役割や制度に関する研修を後見的支援サービス提供運営法人が共に担っていくことを想定している。 ・「研修」という言葉は固い。本人を囲む人と人とのつながり・学びという意味も込められるように検討してほしい。 <p><あんしんキーパーの登録の要否について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・あんしんキーパー本人に、自覚・責任感を持たせるためにも登録は必要だ。 ・すべてキーパーが登録しなければならないわけではない。ただし、本人の支援の輪を客観的に明らかにするためにも、登録は必要だ。 ・登録をしない人にも、何か問題が起こった際の連絡先を知らせておくとうい。 <p><本人情報の集約先について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・本人に何かあったときの連絡先を決めておかないと、どこに連絡してよいか戸惑ってしまうのではないか。 ・あんしんキーパーは担い手もその人数も分からないため、情報の集約先は必要なのではないか。 <p><あんしんキーパーの報酬></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期訪問など本人と接触があった場合に、記録・報告書の提出を義務付けるならば、報酬もしくは実費弁償をする必要がある。 ・あんしんキーパーは、担う役割に差があるため、一律に報酬を出す・出さないとは言い切れない。 ・報酬を出す場合、制度として確立させるためには、誰がいつどんな役割を担うのか決定しておく必要がある。 <p><次回の議論について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・あんしんキーパーの報告の要否、またそれにちなんだ報酬体系をどうするか話し合う。 ・イメージを共有するために、具体的な事例を掲げたうえで、後見的支援体制について議論する。
<p>資料 ・ 特記事項</p>	<p>1 資料</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「地域であんしんして暮らすために、成人期の「本人」を支える仕組みを考える」 2 障害児・者のライフステージと後見的支援・法定後見制度の関り 3 第3回障害者施策検討部会（8月26日）報告資料 「将来にわたるあんしん施策検討プロジェクトチームの検討状況」